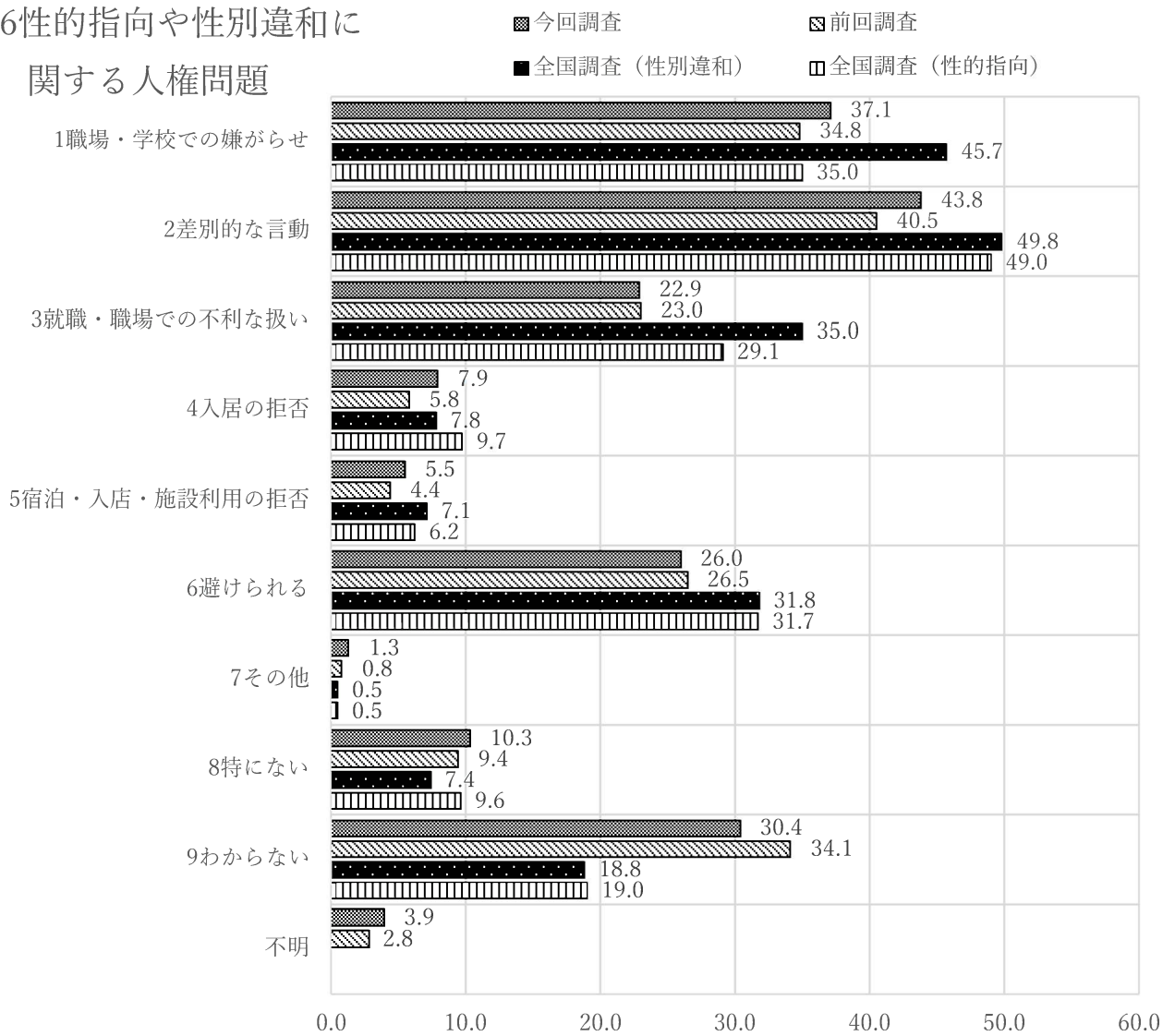


(6) 性的指向や性別違和に関する人権

No.	問7-6性的指向や性別違和に関する人権問題 カテゴリ	(MA) 件数	(全体)%	前回調査	(除不)%	全国調査 (性的指向)	全国調査 (性別違和)
1	職場・学校での嫌がらせ	740	37.1	34.8	38.6	35.0	45.7
2	差別的な言動	875	43.8	40.5	45.6	49.0	49.8
3	就職・職場での不利な扱い	457	22.9	23.0	23.8	29.1	35.0
4	入居の拒否	157	7.9	5.8	8.2	9.7	7.8
5	宿泊・入店・施設利用の拒否	110	5.5	4.4	5.7	6.2	7.1
6	避けられる	519	26.0	26.5	27.1	31.7	31.8
7	その他	26	1.3	0.8	1.4	0.5	0.5
8	特にない	205	10.3	9.4	10.7	9.6	7.4
9	わからない	607	30.4	34.1	31.6	19.0	18.8
	不明	78	3.9	2.8			
	N(%ベース)	1996	100	1711	1918	1758	1758

問7-6性的指向や性別違和に関する人権問題



あなたは、LGBTなど、性的指向(異性愛、同性愛、両性愛)や性別違和(身体の性と心の性が一致しない者)に関することで、現在、どのような人権問題があると思いますか、次の中からいくつでも選んでくださいという質問について、差別的な言動をされること43.8%(40.5%)、職場・学校等で嫌がらせやいじめを受けること37.1%(34.8%)、じろじろ見られたり避けられたりすること26.0%(26.5%)、就職・職場で不利な扱いを受けること22.9%(23.0%)、アパート等の入居を拒否されること7.9%(5.8%)、宿泊施設や店舗等への入店や施設利用を拒否されること5.5%(4.4%)、その他1.3%(0.8%)、特にない10.3%(9.4%)、わからない30.4%(34.1%)、不明(無記入)3.9%(2.8%)となっています。差別的な言動をされること、職場・学校等で嫌がらせやいじめを受けること、じろじろ見られたり、避けられたりすることが多いです。

前回と比べると、差別的な言動をされること、職場・学校等で嫌がらせやいじめを受けることが多くなっています。

全国(内閣府「人権擁護に関する世論調査」平成28年)では、性的指向と性別違和別の質問になっています。今回調査と比べると、差別的な言動をされることについては今回調査45.6%(全国的指向49.0%・性別違和49.8%)の全国的指向・性別違和の両方より少し低くなっています。就職・職場で不利な扱いをされること23.8%(全国的指向29.1%・性別違和35.0%)と全国的性的指向・性別違和の両方より低くなっています。じろじろ見られたり避けられたりすること27.1%(全国的指向31.7%・性別違和31.8%)と全国的性的指向・性別違和の両方より低くなっています。職場・学校等で嫌がらせやいじめを受けることについては今回38.6%(全国的指向35.0%・性別違和45.7%)と全国的性的指向よりは高いものの全国的性別違和よりは低くなっています。

		問7-6性的指向や性別違和に関する人権問題×F1性別+F2年齢+F3職業										
%		問7-6性的指向や性別違和に関する人権問題										
		合計	1職場・学校での嫌がらせ	2差別的な言動	3就職・職場での不利な扱い	4入居の拒否	5宿泊・入店・施設利用の拒否	6避けられる	7その他	8特はない	9わからない	
F1 性別	全体	1918	38.6	45.6	23.8	8.2	5.7	27.1	1.4	10.7	31.6	
	男性	820	37.0	42.7	21.8	7.7	5.9	25.4	1.1	12.1	32.0	
	女性	1051	40.3	48.5	25.7	8.4	5.4	28.4	1.6	9.3	31.1	
F2 年齢	全体	1918	38.6	45.6	23.8	8.2	5.7	27.1	1.4	10.7	31.6	
	118～19	16	31.3	50.0	6.3	6.3	6.3	50.0	-	12.5	18.8	
	220～29	106	50.9	62.3	22.6	8.5	5.7	30.2	2.8	6.6	16.0	
	330～39	213	49.8	62.4	22.1	5.6	6.1	37.1	2.8	8.5	18.8	
	440～49	268	48.5	55.6	27.6	8.6	7.8	28.7	1.9	7.1	20.1	
	550～59	320	38.8	53.8	29.1	8.8	6.3	30.9	0.9	9.4	25.3	
	660～69	396	39.4	43.2	26.3	10.6	6.1	25.8	1.3	11.1	32.3	
	770～79	356	32.0	33.1	22.8	9.0	4.5	21.9	1.1	13.2	44.1	
880以上	217	19.8	24.0	13.8	3.2	3.2	17.1	-	15.7	53.5		
F3 職業	全体	1918	38.6	45.6	23.8	8.2	5.7	27.1	1.4	10.7	31.6	
	1.自営業	226	28.8	34.1	15.0	6.6	3.5	20.4	1.8	13.3	38.5	
	2.企業・正社員	440	43.4	52.5	25.0	7.0	6.1	31.6	2.3	10.5	23.0	
	3.契約・派遣社員	57	47.4	56.1	35.1	12.3	8.8	35.1	3.5	8.8	17.5	
	4.公務員	69	60.9	69.6	36.2	11.6	8.7	34.8	1.4	5.8	11.6	
	5.教職員	38	47.4	89.5	26.3	10.5	7.9	42.1	2.6	5.3	5.3	
	6.臨時・パート・アルバイト	269	44.2	52.8	27.5	8.2	4.8	30.5	0.7	7.4	25.7	
	7.家事専業	368	38.0	41.6	26.1	9.0	6.8	23.6	1.1	10.3	38.6	
	8.無職	277	29.2	33.2	20.2	7.9	4.3	19.5	-	11.2	45.8	
	9.学生	26	42.3	50.0	3.8	3.8	7.7	38.5	3.8	3.8	26.9	
10.その他	118	32.2	39.8	24.6	10.2	5.9	28.8	0.8	16.1	37.3		

差別的言動、就職・職場での不利な扱いについて女性で多くなっています。

職場・学校での嫌がらせについて40歳代・30歳代・20歳代で多く、差別的言動について30歳代、40歳代、20歳代、50歳代で多くなっています。就職・職場での不利な扱いについて50歳代で多く、じろじろ見られたり避けられたりするのは30歳代、18～19歳で多くなっています。

職場・学校での嫌がらせについて、企業の正社員、公務員、臨時・パート・アルバイトで多く、差別的言動について、契約・派遣社員、公務員、教職員、臨時・パート・アルバイトで多くなっています。就職・職場での不利な扱いについて、公務員、契約・派遣社員で多く、じろじろ見られたり避けられたりするのは、企業の正社員、教職員で多くなっています。